

うつしみの

くらき底ひに

湧く

いづみ

まな
眼さきの

巢に

ひよどりが

抱卵す

武藤雅治 句集『花蔭論』

うたびとのこころやうやくすずめいろ

いしぶみのうたにとまれるほふしぜみ

ひとひらのじんたいとしてあめつちに

武藤雅治 句集『かみうさぎ』

もうなんべんもころしてあげたのだからしどろもどろになくのはおよし
したいだなんていつてたくせにいきいきといきてる今はひとりとなりて

武藤雅治 歌集『あなまりあ』